

パブリックコメント 「習志野市子どもの読書活動推進計画（案）」にいただいた御意見と市の考え方

1. 結果の概要

- (1) パブリックコメント実施期間：平成30年12月1日（土）～12月28日（金）
- (2) 提出された方の総数：3人（メール2人、郵送・FAX等1人）
- (3) 提出された意見の総数：13件

2. 御意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目	御意見の概要	市の考え方
1	4	3. 本市のこれまでの取り組みと課題	過去の市の計画に対する反省が必要ではないでしょうか。	本計画の策定過程において、これまでの各事業の実績や課題等を検証いたしました。
2	6	4. 計画の推進	今回の計画に対する、実施状況が見える形で評価できるようにする必要があります。	本計画の推進にあたっては、関係各課で構成する会議や社会教育委員会議、教育委員会会議において、各事業の進捗状況や実績等を定期的に点検、評価し、本計画の目標や効果に直接結びつくよう、効果的に事業を実施してまいります。また、その結果につきましては、市のホームページ等で公表してまいります。
3	7	7. 計画の目標	目標設定③学校図書館・学校図書室や地域の図書館の利用回数（月1回以上）小学6年生29.0%（目標40.0%）、中学生以上12.2%（目標20.0%）」のデータでしたが、現在の習志野の子供の利用率が県・全国の平均よりも低いことが気になりました。	学校図書館・学校図書室や地域の図書館の利用率向上のため、学校図書館・学校図書室や地域の図書館が子ども達の身近な存在となるよう、本計画に基づき、各種事業の実施や図書館の環境整備、効果的な運用を図ってまいります。
4	13	3 学校・園等における子どもが読書に親しむ機会の提供と充実	読書というと「一人で読むもの」というイメージですが、環境を整備すること、読む機会を増やすことに加え、教育的な効果としてのアプローチが必要なのではと感じました。これからの若い方には読書に求められていることはコミュニケーションツールとしての「本の内容・感想を互いに共有するもの」に変える作業なのではと思いました。読む→感想を発表又は共有（伝える）ことで、書籍に対する関心は高くなり、特に保護者の関心は高くなるのではないかと思います。以前の「個人完結型」から複数の読書した生徒（保護者を含めた）を「結びつける（内容、感想を共有させる）」部分を市として活動に追加していただけないかと考えています。	本計画では、小・中学校、高校、図書館において、読書をコミュニケーションツールとする取組の一つである「ビブリオバトル」の実施を計画しております。ビブリオバトルは、発表者がおすすめの本の魅力を紹介し合い、参加者の投票で最も読みたくなった本を競うゲームで、今後、各学校や図書館で実施し、効果等を検証してまいります。

5	13	3 学校・園等における子どもが読書に親しむ機会の提供と充実	<p>アイデアになりますが、仮に小学6年生、中学3年生を対象とした場合の活動として</p> <p>① 小学生～中学生を対象にした自ら行う朗読会を実施。(発表する機会、共有する機会、場所を提供する)</p> <p>② 市が指定した図書本をベースに互いに書籍の感想を発表する機会や場所を企画する。(グループ化する等)</p> <p>市の活動としては実際に実施するには難しい部分はある、活動にはご協力頂けるボランティアの方が必要になるかと思いますが、価値を認めて頂ける生徒さん、保護者の方は多いのではないかと思います。</p>	<p>①につきましては、小・中学校、高校、図書館で子ども達がおすすめの本の魅力を紹介し合い、投票で最も読みたくなった本を競う「ビブリオバトル」を実施いたします。</p> <p>②につきましては、学校での読書感想文のコンクールにおいて、これまでの児童・生徒の図書館委員会による表彰に加え、学校長などの評価を加え、子ども達がより読書に意欲を持つように取り組んでまいります。</p>
6	—	—	読書環境に対する発表会を地域ごとと市長賞授与の大会を実施したらどうでしょうか。	<p>御意見として承りました。</p> <p>なお、本計画では、児童・生徒の読書に対する表彰として、これまでの読書感想文コンクールでの表彰や各学校の図書委員会による表彰に加え、学校長などが評価していく場を拡充することとしております。</p>
7	—	—	県や他市との読書環境のネットワーク化を図る必要があると思います。	<p>現在、県立図書館や県内の各公立図書館では、相互に図書の貸し借りをを行うネットワークを構築しております。</p> <p>また、県立図書館は各自治体の学校図書館に対し、調べ学習に必要な図書の貸出しを行っており、今後も県や他市との連携に努めてまいります。</p>
8	—	—	子供の読書活動への研究補助を先行して予算化	<p>御意見として承りました。</p> <p>なお、子どもの読書活動に係る教職員や保育士、図書館職員等につきましては、引き続き、各種研修会に参加するなど、効果的な子どもの読書活動の推進に向けて知識や技術の向上に努めてまいります。</p>
9	—	—	ひきこもり等に対するきめ細やかな読書環境の提供。社会への興味を持たせる為。	<p>御意見として承りました。</p> <p>本市では、不登校の子どもには学校と総合教育センターが連携し、それぞれの子どもの状況に応じた指導に取り組んでおり、その中で必要に応じて読書も活用してまいります。</p>
10	—	—	読書で得た知識の実践の場所への導入方法も必要ではないか。	<p>御意見として承りました。</p> <p>本計画では、基本目標に「全ての子どもが読書の楽しさを知り、生きる力を育む読書環境づくり」を掲げております。</p> <p>子どもたちが人生をより深く生きる力を身に付けられるよう、各事業を着実に推進してまいります。</p>

1 1	—	—	計画に対する市民の活用も明確にして、市民が身近に感じる活動が展開できるとよい。	子どもの読書活動を推進するためには、市のみならず、市民の皆様も一緒に活動していただくことが必要であると考えております。 そこで、市民の地域ボランティアによる学校や公民館でのおはなし会の開催をはじめ、各事業を市民の皆様と連携して推進してまいります。
1 2	—	—	大変良い計画であるので、具体化について費用措置や要員措置なども十分考慮すべきと思います。	御意見ありがとうございました。 本計画の着実な推進を図るため、費用や要員の措置を含め、各事業を効果的に実施してまいります。
1 3	—	—	いろいろな事業の中で、特にNO. 4 7 ICT化、NO. 5 1 学校司書の配置、NO. 7 7 流通システムが推進されればと思いました。	No. 1 2 と同様